

久世神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は永禄12年火災により、書類を焼失したので、創建年月及び由緒は不詳であるが、聖武天皇(天平年間)の棟札、木彫神像2躰が現存する。

口碑によると、往古は形部神社と称し、後に生建大明神と改称した。

美作国官社10処の内に入る延喜式内社である。

貞観6年8月従五位上被叙社田を賜り、享保17年6月正五位に叙せられた。

明治6年2月久世神社と改称した。明治12年5月10日郷社に列格。

古式(平安以前)熟饌及び古儀の祭典が伝わっており、例大祭には他社の神輿と相会し、「五社祝詞」を奏し古式膝餅と天の甜酒(タムサケ)を供す。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 14072

神社名 久世神社(クセジンジャ)

通称名 明神さま

旧社格 郷社

鎮座地 〒719-3201 真庭市久世1433・1434-1

電話番号

FAX番号

駐車場 有 30台

御祭神 神阿多津姫命, 大國主命, 素盞鳴命

御神徳 安産

主な祭典 4月25日: 春祭
10月25日: 例大祭
11月25日: 新嘗祭

宮司宅電話 0867-55-2101

URL

e-mail

特記事項 子ノ刻祭り 7種の熟饌を深夜に供す、宮人(ミョウド)と神職の祭り。
齋祭 例大祭の神供、膝餅、甜酒(タムサケ)を作る。

氏子地域 真庭市(久世栄町、久世小谷、研矢、久世上ヶ市、久世西町駅下、久世西町駅上、久世西町下、久世西町上、久世中町、中央町、久世田下上西、田下中、久世田下上東、久世土居、久世北町1丁目、久世北町2丁目)

交通アクセス

J R 姫新線久世駅から北へ 5 0 0 m

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho